

各位

株式会社 関西みらい銀行

地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」における表彰について

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行(社長 菅 哲哉)は、八尾市と共同で開催していた「地域クラウド交流会」が、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が公表する「令和元年度 地方創生に資する金融機関等の『特徴的な事例』」※に選定され、内閣府特命担当大臣(地方創生担当)から表彰を受けましたのでお知らせいたします。

「地域クラウド交流会」は、起業家が自身の事業に関するプレゼンテーションを行い、参加者からのクラウドファンディングを投票形式で募るもので、新たなコミュニティ形成と地域の事業創出を促進している点が評価され、今回表彰を受けました。

当社は、今後も地元起業家の応援を通じて、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

※ 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局が、全国の金融機関から報告された地方創生に資する取り組みを評価し、地方公共団体等と連携している事例や先駆性のある事例を表彰しているものです。

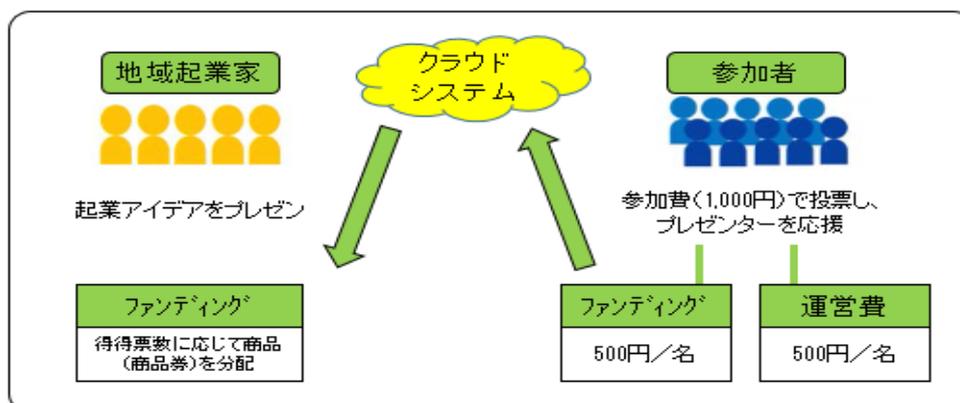
【受賞日】

2020年5月19日(火)

【受賞概要】

項目	内容
名称	地域クラウド交流会
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・5名の起業家が自身の事業や取組みについてプレゼンテーションを行い、参加者が応援したいと思う起業家に投票を行うと、クラウドファンディング方式で参加費の一部が投票数に応じて提供される交流会です。 ・誰もが参加可能で、地元の起業家の応援を通じて、新たなコミュニティの形成や事業創出を促進し、地域の活性化を目指しています。 ・この事業ノウハウは、サイボウズ株式会社が提供し、「地元起業家と地域とのつながりを生み出す創業支援の場」として全国各地で開催され、大阪府内では八尾市内(当社が開催)と松原市内で開催されました。
共同受賞	第一勧業信用組合、伊予銀行、京都信用金庫、但馬信用金庫、埼玉信用組合、みちのく銀行、糸魚川信用組合 ※営業基盤を有する地域で地域クラウド交流会を実施している金融機関が共同受賞いたしました。

【「地域クラウド交流会」のしくみ】



以上